

東北花めぐり（真昼岳、田代岳、二王子岳、御神楽岳、会津朝日岳、粟ヶ岳）

2016年6月5日（日）～11日（土） 鳴原、他1名

6/5（日）新大阪を12時に出発する。吹田IC～京都東IC～湖西道路～敦賀IC～日本海東北道、朝日まほろばIC～R7～R107～R13、大仙市、道の駅 雁の里せんなんに午前2時頃に着き（泊）

6/6（月）道の駅から峰越へ、7:15→9:05真昼岳9:40→10:45峰越、昨夜は放射冷却のため、草木に朝露が掛かり雨具のズボンをはいて歩く事となる。しばらく歩くと草を折って丸く出来た熊の寝床、まだ新しいが近くに熊の気配は感じられない。途中でオオバミゾホオズキ、キスミレ、シラネアオイ、オバマグサ等の花々が綺麗である。真昼岳からは、真白の鳥海山、和賀岳、下には大仙市がきれいに見え360度の展望でした。K11～R105～R7～北秋田市道の駅、たかのす（泊）



鳥海山

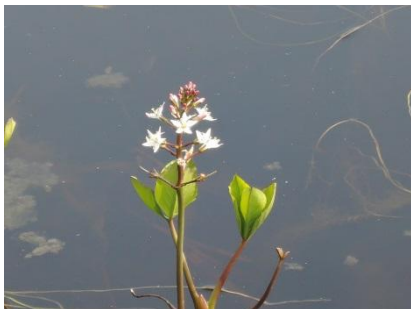


真昼岳山頂



オバマグサ

6/7（火）道の駅～R7～K68～荒沢登山口6:45→9:25田代岳9:50→11:50荒川登山口、この時期、姫竹が最盛期を迎え30台以上の車が道路脇に駐車しているが、田代岳へ登ったのは我々だけ、自然界の熊よりも数倍の人間が竹の子採りで入山、少しは熊に遠慮が必要と思う。この状態なので熊に遭って危害を加えられてもしかたないと思われる。田代岱には沢山の花々が咲いていたが、なんといってもミツガシワが一番である。また頂上手前からの池塘の眺めは見事である。K68～R7を新潟県まで400km以上走り、新発田市の道の駅 加治川（泊）



ミツガシワ



岩木山



田代岱の池塘群

6/8（水）加治川～二王子神社6:00→9:25二王子岳10:15→12:30二王子神社、二王子岳からは飯豊連峰の展望台であるが、2000m以上は雲がかかり見えない。花は白いコイワカガミ、サンカヨウ、シラネアオイが綺麗である。R290～R49道に駅、三川（泊）



白いイワカガミ



サンカヨウ



二王子岳 (後は飯豊連峰)

6/9 (木) 三川～R49～K227室谷登山内6:20→9:20御神楽岳9:45→13:20登山口、以前は覚道の頭からの岩稜を歩く危険な山でしたが、室谷登山口が出来てからは危険な箇所は無くなりました。昨夜降った雨露に濡れたヒメサユリがきれいです。収穫は、根曲り竹とミズ(ウワバミソウ)が採れました。R49～R252～R289～道の駅 きらら289(泊)



ヒメサユリ



ヒメサユリ

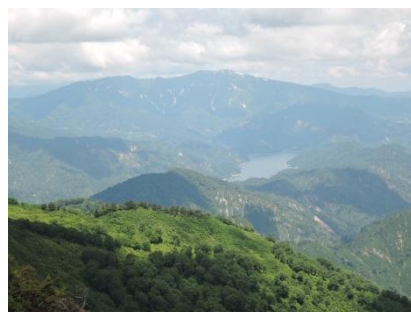


御神楽岳

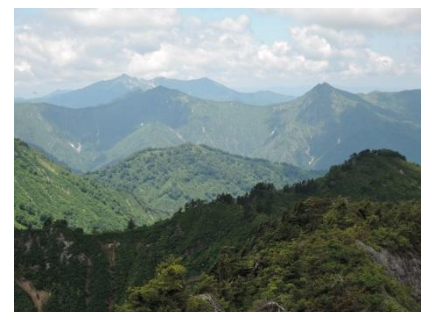
6/10 (金) きらら～R289～万丈橋～赤倉登山口7:00→11:05会津朝日岳11:50→14:20赤倉登山口、花はヒメサユリが綺麗でした。頂上からは360度の展望で、浅草岳、守門岳、越後三山、至仏山、会津駒ヶ岳、那須岳が見えましたが、吾妻、飯豊連峰は雲で見えません。R289～R252～R290～R289漢学の里しただ(泊)



会津朝日岳



浅草岳



守門岳

6/11 (土) しただ～北五百川登山口6:45→9:45栗ヶ岳10:50→12:50栗ヶ岳、いい湯らてい入浴～R289～K9～R351～R8～長岡IC～敦賀IC～湖西道路～京都東IC～吹田IC～新大阪22:30頃に着く、栗ヶ岳は新潟県で一番ヒメサユリの花が多く咲く山だそうです。また頂上からは360度の展望で、火打山、妙高山、苗場山、燧ヶ岳、平ヶ岳、日光白根山が見えます。運良く今回の山行で雨には一滴も会いませんでした。



登山道のブナ林



栗ヶ岳



ヒメサユリ